



各報道機関 様

記者提供資料

平成29年11月29日（水）

担当：経済局観光国際課

問い合わせ先：さいたま観光国際協会

観光事業担当 【十日市】秋本・根岸

【十二日まち】渡辺・抜井

電話：647-8339

広報宣伝事業担当 大和田・遊馬

電話：647-8338

師走の風物詩

十日市と十二日まちが開催されます

今年も、十日市と十二日まちが、武蔵一宮氷川神社と調（つき）神社で、それぞれ開催されます。

毎年12月10日に武蔵一宮氷川神社とその周辺で開催される十日市は、氷川神社の神事「大湯祭（だいたうさい）」に合わせて行われる「酉の市」です。

また、毎年12月12日に調神社とその周辺で開催される十二日まちは、新年の福迎えとして行われる「大歳の市」です。

どちらの市も、会場周辺には縁起物の熊手や食べ物などを商う露店が多数出店し、開運神徳にあやかりとする参拝者で、夜遅くまで賑わいをみせます。

1 十日市【酉の市】

(1) 期日

平成29年12月10日（日）

(2) 会場

武蔵一宮氷川神社境内、氷川参道及び周辺道路

(3) 交通規制

・氷川参道及び周辺道路：12月10日（日）10：00～22：00

・氷川神社入口交差点から氷川神社方面へ大宮公園入口交差点まで（一方通行規制）：

12月 9日（土）10：00～翌10日（日）10：00

12月10日（日）22：00～24：00

(4) その他

御札と福熊手の授与が、10日の午前零時からはじまります



2 十二日まち【大歳の市】

(1) 期日

平成29年12月12日(火) 11:00～21:30

(2) 会場

調神社及び周辺道路

(3) 交通規制

調神社周辺道路：11:00～22:00

(4) その他

かつこめ(ミニ竹熊手)の授与が、12日の午前10時頃からはじまります

3 一般の方の問合せ先

公益社団法人さいたま観光国際協会(土日祝日休)

TEL 048-647-8339 FAX 048-647-0126

【酉の市とは】

本来、11月の酉の日に行われる各地の鷲(おおとり)神社(大鳥神社)のお祭りのことで、大鳥神社を勧請した関東各地の寺社で行われています。

氷川神社の十日市は、大鳥神社との関係がないため、“大歳の市”と呼ばれることもありますが、神社略記では“酉の市”と記載されています。

【大歳の市とは】

年の暮れに、新年の飾り物や正月用品を売る市のことです。十二日まちは、明治時代から続く大歳の市と言われています。

【大湯祭とは】

武蔵一宮氷川神社で行われる神事の中で最も著名なもので、11月30日から12月9日までを前斎、12月10日を本祭、12月11日を後斎とした12日間に及ぶ長い祭典です。前斎では毎夜境内にかがり火が焚かれ、この火にあたると無病息災・火防の神徳にあやかると言われています。延宝年間(1673～1681年)の社記には、既に“大湯祭”の記載があるため、相当古い時代から行われてきた祭典であることがうかがえます。

釜で湯を沸かし、その湯で清めを行ったことが「大湯」の由来だと伝えられています。



大宮
とおかまち

武蔵一宮氷川神社 大湯祭

十二月十日

最寄り駅からどうぞ

- JR大宮駅 (高崎線・宇都宮線・京浜東北線・埼京線・川越線・新幹線)
- 大宮駅 北大宮駅・大宮公園駅 (東武アーバンパークライン (野田線))
- 大宮駅 (ニューシャトル)

※ 駐車場が少ないため、お車はご遠慮ください。
※ 会場周辺における、ドローンの飛行は大変危険ですのでお止めください。

公益社団法人
さいたま観光国際協会
Saitama Tourism and International Relations Bureau
さいたま観光 株式会社

おいでよ さいたま 新発見!!



平成29年

12月12日 火

11:00~21:30 雨天決行

※道路上の出店は 20:30 まで、神社境内は 21:30 まで



●JR浦和駅西口より徒歩10分

※駐車場はございません。

お車でのアクセスの際は駅周辺有料駐車場をご利用下さい。

※会場周辺における、ドローンの飛行は
大変危険ですのでお止めください。

場所 調神社境内及び周辺道路 **主催** 十二日まち実行委員会

問合せ (公社)さいたま観光国際協会 **電話** 048-647-8339

(土日祝休)

URL www.stib.jp



おいでよ さいたま 新発見!!